Styling Kit BM-04

フロントグリル No.MBM2510

取付・取扱説明書

株式会社オートエクゼ

〒104-0054 東京都中央区勝どき4丁目6番1号
TEL:03-3531-8151 FAX:03-3531-8152

この度は、オートエクゼ”スタイリングキットBM-04”をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は当製品を車両に組付ける前に行う作業、組付けるときの注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取り付けの際には、内容を理解された上で正しい取付けを行ってください。また、作業終了後には本書を必ずお客様にお渡しください。

ご注意 ※当製品の装着に際し、以下の注意事項を厳守してください。

1. 本書に記載する説明にしたがって作業を行ってください。本書に記載する以外で、当製品の加工・改造・分解および、車両の改造は行わないでください。
2. 当製品の通常の取付けに関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、作業者の方は自動車整備を専門に3年以上経験されている方、または当該経験者の監督下で作業が可能な方を原則とします。
3. 純正部品の取外し・取付け作業は、マツダ㈱発行の整備書を参照に作業を行ってください。
4. 下記に記す適合車種以外には絶対に取付けしないでください。
5. 当製品はFRP製です。製造上の過程において、表面にブリスター（気泡）やピンホールが発生する場合があります。この場合は、ポリエステルパテなどで修正後、サフェーサーで下地処理を施してください。また、製品の変形や表面の気泡発生の原因となりますので、塗装作業時には電熱器などで熱を加えないでください。
6. 当製品は塗装前に必ず取付け確認を行ってください。塗装後のクレーム、返品には一切応じかねますので、あらかじめご了承ください。

⚠ 警告

本製品はミリ波レーダー（SBC/MRCC)機能の作動保証をするものではありません。前走車の種類や状況、道路状況、天候状況、障害物の形状などによっては適切に作動しない場合があります。

ミリ波レーダー（SBC/MRCC)機能は、ドライバーの安全運転を前提としたシステムであり、事故被害や運転負荷の低減を目的としています。各機能には限界がありますので、過信せず、安全運転を心掛けてください。

⚠ 警告

レーダーセンサーが誤作動し思わぬ事故につながる恐れがあるため、レーダーカバーを塗装したり、ステッカー（透明なものを含む）およびエンブレムなどを貼り付けたりしないでください。

適合車種

アクセラ（BM/BY系）全車

構成部品

No.	部品名称	仕様	数量	No.	部品名称	仕様	数量
①	フロントグリル	FRP製 白ゲルコート仕上げ	1	⑥	トラスボルト	M4×12mm	8
②	レーダーカバー	AES	1	⑦	フランジナット	M4	8
③	PACプライマー	N200	1	⑧	黒コートアルミ網	上下段開口部用	1set
④	ペフシート	5mm×1M、5mm×0.5M	各1	⑨	ゴムワッシャーキット	t1、t2、t3 各4	1set
⑤	両面テープ	1.2mm×10mm×2M	1				

装着手順

1. 整備書等を参照し、車両から純正フロントバンパーを取外し、取外したフロントバンパーから純正フロントグリル、ナンバープレートを取外します。
   ※純正ボルト、ファスナー類は、①フロントグリル取付けの際に再使用する為、紛失や破損に注意してください。
2. ①フロントグリルとレーダーカバーの両面テープ貼付け面を洗浄脱脂後、③PACプライマーを塗布して十分に乾燥させます。
   ※変色防止のため、PACプライマーを塗布した際にはみ出した部分は必ず拭き取ってください。
3. 図1を参照し、①フロントグリルに⑤両面テープを貼付けます。
4. 図1を参照し、純正バンパーの④ペフシート貼付け面を洗浄脱脂後、④ペフシートを貼付けます。
5. 図2を参照し、貼付けた両面テープの離型紙を一部めくり出してから②レーダーカバーを宛がい取付け位置や各部のクリアランスを確認しながら⑤両面テープの離型紙を下図矢印の方向に引抜くように剥がし十分に圧着します。
6. 図3を参照し、アッセンブリーした①フロントグリルを純正フロントバンパーに宛がい、①フロントグリル両端締結部を純正樹脂リベットで固定し、取付け位置や各部のクリアランスを確認しながら①フロントグリル下側取付け穴位置を8箇所マーキングします。
7. ①フロントグリルを純正フロントバンパーから一旦取外し、マーキング位置にφ5の穴開け加工をします。
   ⚠ドリルの刃にガムテープを巻き、貫通防止策を施してください。
   ※穴開け後は加工部位に残ったバリ、切り粉を除去てください。
8. 図3を参照し、貼付けた両面テープの離型紙を一部めくり出してから①フロントグリルを純正フロントバンパーに宛がい、純正ファスナーおよび⑥トラスボルト、⑦フランジナットで仮止めし、取付け位置や各部のクリアランスを確認しながら⑤両面テープの離型紙を下図矢印の方向に引抜くように剥がし十分に圧着します。
   圧着後、⑥トラスボルト、⑦フランジナットを本締めし、①フロントグリルの各開口部に⑧黒コートアルミ網を取付けます。
   ⚠誤作動防止のためレーダーセンサーのどの部分にも⑧黒コートアルミ網が絶対にかからないよう十分に注意してください。
9. 図4を参照し、アッセンブリーしたフロントバンパーを車両に復元します。
   ※ボンネットとの段差が大きい場合は、下図を参照し⑨ゴムワッシャーで高さ調整してください。
10. ナンバープレートを復元し、作業完了です。

図 1

正面
バンパー上端面に合せる。
④ペフシート
バンパー
④ペフシート
※バンパー端面合せ
フロントバンパー
フロント
⑤
⑤両面テープ
※下面に貼る。
▲:離型紙を一部めくり出しておく

⚠ 穴開け加工時の注意

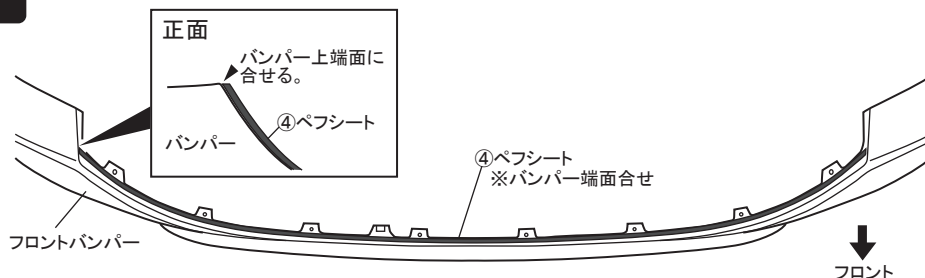
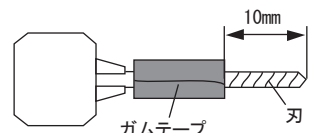
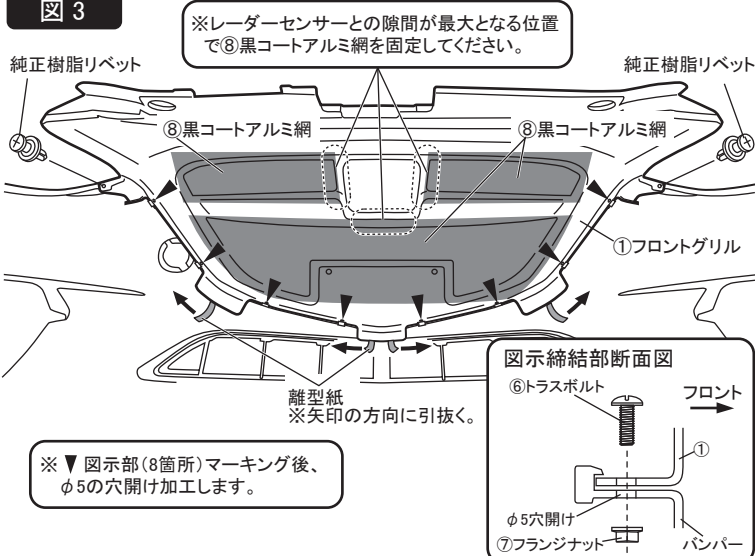
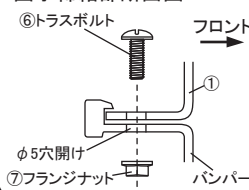
10mm
ガムテープ
刃

車両の傷付きおよび突抜け防止のため、ドリルの刃には必ずガムテープを巻いてください。

図 2

①フロントグリル
離型紙
※矢印の方向に引抜く。
②レーダーカバー

図 3

※レーダーセンサーとの隙間が最大となる位置で⑧黒コートアルミ網を固定してください。
純正樹脂リベット
純正樹脂リベット
⑧黒コートアルミ網
⑧黒コートアルミ網
①フロントグリル
離型紙
※矢印の方向に引抜く。
※▼図示部(8箇所)マーキング後、φ5の穴開け加工します。

図示締結部断面図
⑥トラスボルト
フロント
①
φ5穴開け
⑦フランジナット
バンパー

図 4